

## 平成28年南房総市教育委員会第2回定例会会議録

- 1 日 時 平成28年2月10日(水) 午後3時開会～午後5時5分閉会
- 2 場 所 南房総市丸山分庁舎 2階第2会議室
- 3 出席委員 委員長 小宮 忠 委員 岡崎 俊明  
委員 庄司 美佳 委員 石井 美智代  
教育長 三幣 貞夫
- 4 出席職員 教育次長 宇治原 洋一 参事 小池 正志  
教育総務課長 奥澤 基一 子ども教育課長 水島 孝夫  
生涯学習課長 田村 耕一  
書記 教育総務課課長補佐 庄司 武史  
同 教育総務課副主査 高梨 和子

5 開 会 小宮委員長が開会を宣言

6 会議録署名人の指名 小宮委員長が庄司委員を指名

7 会議録承認 平成28年1月21日開催の第1回定例会会議録について承認

### 8 議 事

#### 報告事項

#### ① 教育長報告

公立高等学校入試が実施され、各学校も卒業式が視野に入ってきましたが、良い学年末を迎え、次年度への良いスタートが切れるよう、学校等をできるだけ支援していきたいと考えています。また、生涯学習の方でも事業が多くなる時期ですが、予算の厳しい中で、次年度に向けて整理するものは整理しながら、新たなスタートが切れるよう残り1ヶ月で準備していきますと報告。

#### ② 各課報告

ア 奥澤教育総務課長が、第2回教育長・教育委員研修会、給食レストラン 冬(朝夷

地区)、南房総市学校給食センター運営委員会について報告・説明。

イ 水島子ども教育課長が、南房総市幼稚園主任会、南房総市教育支援委員会、南房総市養護教諭会議、信州大学視察受入れ、南房総市小中英語担当者会議、南房総市副園長・教頭会議、子ども園園長、副園長及び保育所長会議について報告・説明。

ウ 田村生涯学習課長が、「第62回文化財防火デー」に伴う防火訓練、ドルフィン新春ウォーキング、雑誌のリサイクル、南房総市PTA連絡協議会教育講演会、ドルフィンボウリング大会、第31回まほろば駅伝大会、家庭教育学級関係者研修会、第58回全国社会教育研究大会千葉大会実行委員会について報告・説明。

(質疑)

庄司委員 行事報告では信州大学が視察にみえ、行事計画ではモロッコがJICAを通じて学力向上について視察にみえるとのことですが、主にどのようなことを視察されたいのでしょうか。

三幣教育長 信州大学名誉教授は、タブレットを使用して算数・数学の問題を解いていくと力がつくという実践を20年ぐらいおこなってきた方で、南房総市が学力向上に取り組んでいるということで関心を持ち、自らの実践のPRと南房総市では実際どのくらいの取り組みをしているのかを調べにきたという感じです。

庄司委員 タブレットを導入してほしいというお話ですか。

三幣教育長 そのようなお話ではありませんでした。

水島子ども教育課長 タブレットなら、パソコンとは違い、立ち上げるまでに時間がかからず、スマホのように簡単に持ち運べるというお話をしていました。

三幣教育長 モロッコについては、具体的なことは17日の打ち合わせ後でなければわかりませんが、千葉県教育委員会が、南房総市がいろいろな取り組みをしているということで紹介したようです。おそらく4月になると思いますが、市内の中学校の授業や市全体としての取り組み、事業などを見ていただくことになると思います。

庄司委員 子どもたちにとって海外の方がこられるというのは刺激になりますので、良いことですね。

## 議決事項

### ① 議案第10号 南房総市教育委員会外部評価委員会委員の委嘱について

奥澤教育総務課長が、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条で定められている点検及び評価をおこなうため、学識経験のある外部の方を委員として委嘱することについて資料に基づき説明。

質疑なく、全会一致で承認された。

② 議案第11号 契約の締結に対する意見の聴取について（大型スクールバス1台）

奥澤教育総務課長が、三芳地区の大型スクールバス更新に伴う契約の締結について資料に基づき説明。

質疑なく、全会一致で承認された。

③ 議案第12号 平成27年度南房総市一般会計補正予算（第8号）案に対する意見の聴取について

各課長が、主に、事業完了及び実績見込による減額補正の内容について資料に基づき説明。

（質疑）

岡崎委員 歳入の部分の幼稚園交付金の減についてですが、子ども子育て支援法によって対象外になったとの説明がありましたが、もう少し具体的に説明していただけますか。

水島子ども教育課長 子ども子育て支援制度ができたことにより、これまでおこなってきた幼稚園の就園奨励費補助金については、補助金としての交付ではなく交付税に算入されることになりました。

岡崎委員 全体の交付税の中に加えられるということですね。

水島子ども教育課長 はい。

岡崎委員 もう1点、歳出で、小学校放課後学習バウチャー交付事業で約2000万円の減額ということですが、その理由が地方創生先行型交付金事業への組替えによるとあります。こちらについても、もう少し具体的に説明していただけますか。

宇治原教育次長 平成27年度の当初予算にバウチャーの予算を計上して、可決しております。その後、国の補正予算で地方創生先行型交付金事業ができましたので、それを活用するために、平成26年度の3月の補正予算に同額の予算を組みました。この3月の補正予算に組んだものを平成27年度に繰り越して執行していますが、もともと当初予算にも組んでいたため、同じものが2つあり、片方を減額したというものです。

岡崎委員 同じものが2つあったのですか。

宇治原教育次長 当初予算編成後に成立した国の補正予算に有利な財源があったので、当初予算にも組んだけれども、補正予算でももう1度組んだためです。

岡崎委員 わかりました。この後、説明があるかと思いますが、次年度、バウチャーの

予算がどのようになるか心配でしたので確認しました。

小宮委員長 大半が実績見込みによる減額ということで、予算を節約し、うまく活用したのかなと思ったのですが、減額する金額や割合は妥当ですか。減額が多いということはありませんか。

宇治原教育次長 工事や委託については入札の執行差金がほとんどです。80%で落札されるのか90%で落札されるのか、どの程度が妥当かというのは難しいところです。入札以外のものについては例年並みだと思います。事業が多ければ入札執行差金も多くなりますので、そのあたりも関係するかと思います。

岡崎委員 関連するかもしれませんが、私も、教育費全体で2億6590万円ほどの減額ですので、当初見積もった額が多すぎたのではと思われるのではないかと考えました。妥当であればよろしいかと思います。また、この減額された分は市の予算として別の部分で有効に活用されるということでしょうか。

宇治原教育次長 年度末ですので、今年度の執行はありませんが、次年度以降活用することになります。

小宮委員長 執行しようと思っていたけれども、いろいろな事情で執行できなかったというような事業はございますか。

奥澤教育総務課長 旧七浦小学校を七浦診療所に貸与するにあたりまして、体育館が社会体育施設になっていることから、水道のメーターを分ける事業費用を見込んでいましたが、水道料がそれほど過大ではないということで七浦診療所側がすべて支払うということになりましたので、これについては執行いたしませんでした。また、丸山・和田統合小学校の用地買収につきましては、現在交渉中ですが、農業振興地域等の関係もありまして契約に至る状況ではないことから繰り越すというかたちをとります。ですから、予算上の執行はありません。

水島子ども教育課長 預かり保育事業のうち、白浜地区、丸山地区、和田地区については未執行のため、その分を減額しています。平成28年度は白浜地区、丸山地区でも公設公営の預かり保育を開始する予定です。和田地区のみ民営でおこなうということですので平成28年度の予算から和田地区は抜きました。

田村生涯学習課長 先ほど説明いたしました、史跡里見氏城跡整備事業ですが、地権者の相続の関係で、今年度の事業執行は見送りました。

小宮委員長 はい、わかりました。

庄司委員 特別支援教育総合推進事業でも1200万円程度減額となっていますが、そ

これは特別支援を要する子どもが見込みよりも少なかったということでしょうか。

水島子ども教育課長 当初、高度な専門技術を要する特別支援教育相談員を2名お願いする予定でしたが、1名しか採用できなかつたため、1名分の賃金や社会保険料等がそのまま残ってしまったというのが大きな要因です。もう1点は、支援員の人数はある程度おりますが、短時間勤務の方が多かつたということがあげられます。1日6時間の勤務を予定して、予算計上しましたが、3時間しか勤務できなかつたというかたちです。全体額が大きいので、1年を通すとまとまった金額になってしまいます。

小宮委員長 特別教育支援員の方は皆さん、ハードな仕事をされているようですが、そのあたりをカバーするような方向性はいかがでしょうか。

水島子ども教育課長 大きくなってしまってからでは遅いということで、今回、幼稚園、保育所、預かり保育なども入れて年齢の低いうちから支援していくという点をさらに補強しています。

質疑後、全会一致で承認された。

④ 議案第13号 平成28年度南房総市一般会計予算案に対する意見の聴取について

各課長が、平成28年度の一般会計予算案の主な事業について、資料に基づき説明。

(質疑)

石井委員 子ども教育課の特別教育支援員ですが、保育所や幼稚園、小中学校と必要とする人数が多いようですが、確保できそうですか。

水島子ども教育課長 今年度の支援員の方に、更新するか退職を希望するかの意向調査をおこなったところ、足りない状況ですので、募集して採用することになります。今現在、その事務を進めているところですので、まだ確保はできておりません。

石井委員 もう1点、三芳子ども園の給食の委託についてですが、三芳子ども園内の給食施設を使用して調理するのですか。

水島子ども教育課長 はい、そのとおりです。自園調理ということで、調理員は委託で業者をお願いしますが、調理する場所は三芳子ども園の中です。

岡崎委員 来年度からだんだん予算が少なくなってくるのお話を聞いておりますが、全体予算が222億2900万円というのも減っているでしょうし、教育費についても減になっているかと思えます。その減の率はどの程度でしょうか。

宇治原教育次長 27年度は教育費がおよそ40億円でした。28年度予算ではおよそ30億円ですので、10億円ほど少なくなっております。主な要因として富山小中一貫校

や富浦幼保一体施設の工事費の減があるので、一概に教育費が減になったとはいえません。岡崎委員 そのような点を見ていただかないと、市として教育にかける予算を大幅に削減したと思われてしまいますね。やるべきことはきちんとやる予算立てをしていると思いますが、施設設備は除いて、事業としてどのようなところを減らさざるを得なかったのか、また、頑張っ確保した部分はどこか、今年度と比較して説明いただけますか。

奥澤教育総務課長 通常の事業は実績を踏まえて精査し、減額しているというところで。中では、給食の米に対する補助金が600万円あったのですが、米価等の関係もありますが、半額に削減しているという状況がございます。

水島子ども教育課長 子ども教育課の予算は少し増えています。増額の主な理由は、白浜地区の認定こども園への補助金としての1億5000万円です。

田村生涯学習課長 生涯学習課としましては、先ほど説明いたしました公共施設再編に伴います関係で公民館の解体等の建設費があるため増えている部分もございます。ただ、社会体育については昨年度丸山体育館、今年度富浦体育館と大きな施設改修が完了しましたので、事業費は減額となっております。事業としては、ブックスタート事業の本の配布が残念ながら来年度から削減となりました。ですので、ソフト面でお話の読み聞かせ等を充実させたいと考えております。

小宮委員長 平成28年度は大きな工事が少なくなるので、市の財政当局に対しても教育費はこんなに減らしていますという姿勢になれるかと思いますが、平成29年度になったら、今の30億円からさらに頑張っ減らして欲しいという動きになるのではないかと考えます。

宇治原教育次長 基本的には、今年度、平成27年度の予算が最大だと考えておりますが、施設の改修、新設については全く別のものとして捉えています。富山幼保一体施設建設の分が例えば10億円減ったからといって一般財源で10億円減るということはありません。補助金や合併特例債などを使っていますので、一般財源からの支出としてはそれほど大きくはないと思います。そのあたりの増減については、単年度ごとに協議してすすめているところです。また、教育にかかるソフト面、例えば学力向上などにかかる費用についても今年度が最大だと言われております。ただし、教育全般に関する費用は減っていないという状況です。

小宮委員長 電子黒板購入事業とありますが、何年か計画で各学校に配置するということになりますか。

奥澤教育総務課長 来年度につきましては、富山小、白浜小、南三原小の3小学校に配

置します。これですべての小中学校に配置されることとなります。

小宮委員長 1台ずつですね。

奥澤教育総務課長 はい、1台ずつです。

小宮委員長 嶺南中学校プール解体撤去工事の件ですが、これは和田校舎にあるプールのことでしょうか。

奥澤教育総務課長 これは、丸山運動広場の脇にある旧丸山中学校のプールです。こちらのプールを嶺南中学校プールとして使用していました。工事内容としては、プール部分は全て撤去しますが、附属施設のトイレは残して活用する予定です。

三幣教育長 今後、中学校単独のプールは解体していく方針です。新しく嶺南小学校ができますと、その中にプールもできますので中学生はそちらを使用できます。富山小中一貫校も同様です。中学校単独ですと、使用時間に比べ、水質管理に手間と経費が掛かります。B&Gのプールもありますので、そちらで集中的に実施したほうがより効率的ではないかという判断です。

岡崎委員 三芳中学校にもプールはありますが、そちらもいずれ解体するということですね。

三幣教育長 その予定です。

小宮委員長 認定こども園の施設整備事業補助金というのは、平成28年度のみですか。それとも継続事業でしょうか。

水島子ども教育課長 平成28年度のみです。認定こども園となる白浜保育園が完成すれば無くなります。

岡崎委員 市内に住所を有する幼児を民間保育園に入所させるための経費が1億9800万円ほど、公立保育所との保育料の差を埋めるようなかたちのものでしょうか、公立と民間の保育料ではどのくらい差があるのでしょうか。

水島子ども教育課長 いろいろな条件があり、積算が必要になりますのでこの場ではお答えできません。1億9800万円というと金額が大きいのですが、これについては国からの補助金がかかりあります。ですから、市の一般財源からの支出は少なく済んでいます。

小宮委員長 学校図書システム事務補助員についてですが、図書の管理をパソコン入力し、システム化するということですか。

水島子ども教育課長 はい。

小宮委員長 図書館とはつながりますか。

水島子ども教育課長 図書館とは別のシステムだと思います。

田村生涯学習課長 図書館の蔵書と学校にある図書は別のものですので、システムをつなげる計画はございません。

小宮委員長 小学校間のつながりもないわけですね。

水島子ども教育課長 入力ですべての学校で完了したら、運用について考えていきたいと思います。入力の進度が学校によってかなり違います。2年かけて入力が終了すれば、借りたい本がどの本棚の何段目にあるというのがわかるようになります。

小宮委員長 子どもたちがよく借りている人気の本などもわかりますか。

庄司委員 私が図書サポート員として勤務している和田小学校では、入力が済んでいる本はバーコードで貸し出ししていますので、今月の人気の本ですとか、誰が一番借りたのかということもわかります。誰がどの本を延滞しているのかもわかりますので、とても管理が楽になりました。ただ、全部入力が終わっていませんので、カードで書いて借りていく子どもの分がまだ集計に反映できません。

小宮委員長 システム入力が完了すれば、例えば、まだあの本が返却されていないとかあの子が借りているはずだといったことがわかるのですね。

庄司委員 名前を入力すればすぐにわかります。ただ、学校図書システム事務補助員が配置されなくなった後、先生方がシステムをどのくらい活用していくのかはわかりません。

水島子ども教育課長 現在の蔵書を入力してしまえば、今後はそれほどたくさんの入力作業は必要なくなると思います。入力は事務職員などをお願いすればよいかと考えます。

岡崎委員 トイレの洋式化の工事予算が組まれています。これは老朽化したから直すということだけではなく、ここに多くの人が避難してきた時のことを考えてのことかと思えます。今後いろいろな施設で洋式化する必要があるかと思いますが、来年度以降も取り組んでいく予定はありますか。

田村生涯学習課長 現在、ほとんどの施設は洋式化になっています。今回、時期が少し遅いかもしれませんが、千倉 B&G の他もいくつか洋式化というかたちで予算を組みました。特に千倉運動公園につきましては、洋式であれば、野球やサッカーの大会時にスパイクを履いたまま使用するといったことが可能になります。そのようなことも考慮して今回センターハウスと、プールとアリーナに隣接している部分の2ヶ所について洋式化することにしました。

岡崎委員 公民館や社会体育施設などのトイレを洋式化していくことも今後必要だと思います。

三幣教育長 今回は、全部を洋式化するのではなく、3つのうち1つを洋式化します。



普段子どもたちが使用するの、ほとんど洋式ではないかと思ひます。

岡崎委員 学校のトイレはまた和式ですか。

三幣教育長 いえ、だいぶ洋式化されています。富山小中一貫校のトイレはすべて洋式です。

庄司委員 丸山運動広場の自家用電気工作物改修工事とはどのようなものですか。

田村生涯学習課長 丸山運動広場に何基か照明灯がありまして、その1基ずつに機器がついています。関東電気保安協会による点検で、その機器が老朽化しているため、交換したほうがよいとの指摘を受けましたのでその改修工事です。

質疑後、全会一致で承認された。

## 9 その他

- ・小池参事から、卒業式・入学式に出席する学校・園について説明があった。
- ・奥澤教育総務課長から、学校給食メニューをクックパッドに掲載したことについて報告・説明があった。

## 10 閉 会 小宮委員長が閉会を宣言

第3回定例会を3月29日（火）午後2時に開催することで決定した。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証する。

平成28年3月29日

南房総市教育委員会 委員長 小 宮 忠

南房総市教育委員会 署名人 庄 司 美 佳

南房総市教育委員会 書記 高 梨 和 子